



年末年始等における防疫対策の徹底について

これから年末年始や旧正月に向けて、人や物の動きが一層活発になることが見込まれます。本年11月には、国内で初めてランピースキン病が確認されました。初発農場の周辺や少し離れた農場でも発生が確認され、他都道府県への感染拡大が懸念されています。

また、口蹄疫については、アジア地域に広く浸潤しており、入国者等を介して日本へ侵入するリスクは依然として高い状況にあります。ウイルス侵入防止のため、引き続き警戒が必要です。

下記事項に留意し、防疫対策の徹底を！

📌 農場の従業員、研修生にもお知らせしてください！

① 海外渡航の自粛！肉製品等の持ち込み禁止！

口蹄疫等の発生地域への渡航は自粛しましょう。

海外からの肉製品等の持ち込みは禁止されています。

外国人技能実習生等の外国人従業員へ周知してください。

② 農場へ部外者をいれない！野生動物の侵入防止！

看板等を設置し、部外者が立ち入らないようにしましょう。

防鳥ネットや畜舎壁等を点検し、破損があれば改善しましょう。

③ 吸血昆虫防除の対策強化！

牛舎牛体の消毒・殺虫、幼虫対策、牛舎対策の草刈り等のほか、農場から出る車両についても防除の対策を講じましょう。

④ 立入者衣服交換！手指消毒！

衛生管理区域に入る人は専用衣服と長靴を着用し、手指の消毒を徹底しましょう。衣服等の交換の前後で動線が交差しないように注意してください。

⑤ 消毒薬の適正使用！

踏込消毒槽等は、汚れた場合だけでなく、少なくとも1日に1回は交換しましょう。適切な濃度の消毒薬を使用しましょう。

⑥ 毎日の健康観察！早期発見及び早期通報！

異常を認めたら、直ちに当所に通報してください！

ランピースキン病に関する情報：農林水産省

<<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html>>

